

令和3年度 「長野ひまわり幼稚園 自己点検評価・関係者評価」

1. 令和3年度の活動目標

【園の目標】

子どもの生命を安全に守り育むために最善を尽くす

- コロナウィルス等の感染症、伝染病にかからないように予防に努める
- 災害に備えて訓練等を繰り返し行い、生命を守る行動がとれるようにする
- 安全な園生活のためのルールを守れるように、しっかり指導する

2. 自己点検

[評価の基準]

- A <十分達成できた> 優れた（水準・内容・環境・対応）である。 1.00～1.49
- B <概ね達成できた> 妥当な（水準・内容・環境・対応）である。 1.50～2.49
- C <あまり達成できなかった> やや不十分な（水準・内容・環境・対応）で改善を要す。 2.50～3.49
- D <ほとんど達成できなかった> 不十分な（水準・内容・環境・対応）であり一層の改善を要す。 3.50～4.00

(R04.03.31)

評価項目	自己点検評価の内容	自己評価	関係者評価
Ⅰ. 保育の計画性 自己評価 (B) 関係者評価 (A)	1 園の建学精神、教育理念、教育方針の理解	B	A
	2 幼稚園教育要領・保育所保育指針・認定こども園教育保育要領の理解	B	
	3 教育・保育課程の編成と評価	B	
	4 保育計画の作成	B	
	5 環境の構成	B	
	6 保育と計画の評価・反省	B	
Ⅱ. 保育の在り方、幼児への対応 自己評価 (B) 関係者評価 (B)	1 健康と安全への配慮	A	B
	2 幼児のみとりと理解	B	
	3 指導と関わり	B	
	4 保育者同士の協力連携	B	
Ⅲ. 保育者としての資質や能力・良識・適正 自己評価 (A) 関係者評価 (A)	1 専門家としての能力・良識・義務	A	A
	2 組織の一員としての在り方	A	
	3 まわりを感じ取れる感性・アンテナ	B	
Ⅳ. 保護者への対応・守秘義務 自己評価 (B) 関係者評価 (A)	1 情報の発信と受信	B	A
	2 協力と支援	B	
	3 守秘義務の遵守	A	
	4 対応上のマナー、良識	A	
	5 クレームへの対処の仕方	B	

V. 地域の自然や社会 とのかかわり 自己評価 (B) 関係者評価 (A)	1 地域の自然、人々とのかかわり	B	A
	2 小学校との連携	B	
	3 地域の特性を生かした保育の展開	B	
VI. 保育者の専門性に 関する研修と研究への 意欲・態度 自己評価 (B) 関係者評価 (A)	1 研修・研究への意欲・態度	B	A
	2 保育者としての専門性に関する研修・研究	B	
	3 遊具、教材に関する専門性の向上	B	
	4 園内の環境に関する専門性の向上	B	
	5 今日的課題（障害アレルギー・危機管理他）に関する専門性の向上	B	
	6 自らを高めるための学習	B	
VII. 保育の在り方、3 歳未満児への対応 自己評価 (C) 関係者評価 (A)	1 健康と安全への配慮	A	A
	2 乳幼児のみとりと理解	A	
	3 指導と援助	B	
	4 保育者同士の協力・連携	B	
VIII. 地域における子育て 支援 自己評価 (B) 関係者評価 (A)	1 自園の子育て支援事業の理解	B	A
	2 環境設定	B	
	3 支援の姿勢	B	
	4 育児相談	B	
	5 支援の評価・反省	B	
IX. 年間目標 自己評価 (B) 関係者評価 (A)	1 目標の設定と実行	B	A
総 合 自己評価 (B) 関係者評価 (A)	保護者の満足度は A(57.3%)、B(38.7%)を合わせると約 96%との高い評価を得ている。新型コロナウイルス感染症が広がる中、一部の保護者より園運営にていして不満をいただいた状況ではあったが、子ども達を守ること、保護者を守ること、職員守ることを誠意をもって説明し理解をいただいたことが高評価になっている。今後も保護者とのコミュニケーションを大切に、園運営をしていくようにお願いしたい。		

※134 項目の評価割合 A 評価 37.31% B 評価 61.19% C 評価 1.49% D 評価 0%

3. 保護者評価

[評価の基準]

A <よくできている、よかった、賛成>	1.00～1.49
B <どちらかというと出来ている、賛成>	1.50～2.49
C <どちらかというと出来ていない、よくなかった>	2.50～3.49
D <できていない、反対>	3.50～4.00

Q1 認定区分(回答者)	1 号	2 号標準	2 号短時間	3 号標準	3 号短時間
	47 人(49.5%)	23 人(24.2%)	16 人(16.8%)	6 人(6.3%)	3 人(3.2%)

(%)

Q2 園の教育方針	A 57.5	B 35.6	C 6.8	D 0.0
Q3 今年目標の設定内容・取組・成果について	A 48.6	B 45.7	C 5.7	D 0.0
Q4 園の「教育」の内容について	A 56.2	B 34.2	C 8.2	D 1.4
Q5 教職員のお子さまへの対応について	A 62.2	B 31.1	C 6.8	D 0.0
Q6 教職員の保護者さまへの対応について	A 62.7	B 24.0	C 13.3	D 0.0
Q7 園の施設・設備について	A 48.0	B 41.3	C 10.7	D 0.0
Q8 「お便り」「メール」など情報発信について	A 27.4	B 43.8	C 28.8	D 0.0
Q9 感染症への対応について	A 54.8	B 37.0	C 8.2	D 0.0
Q10 給食について	A 85.1	B 13.5	C 0.0	D 1.4
Q11 課外教室について	A 59.5	B 38.1	C 2.4	D 0.0
Q12 クリスマス会の開催場所について	A 63.9	B 36.1	C 0.0	D 0.0
Q13 写真のネット販売について	A 35.2	B 47.9	C 14.1	D 2.8
Q17 本園を選んで良かったと思いますか	A 57.3	B 38.7	C 4.0	D 0.0

※Q14,Q15,Q16 について複数の選択肢のため省略してあります。

4. 関係者評価

実施日：令和4年3月15日（火） 10：00 から

I. 保育の計画性 A

今年度の保育の計画性については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、計画通り進めることが出来ない状況の中、子どもたちに影響がないように職員が考えながら保育をしていることは保護者アンケートより伺える。また、行事については、時間をずらしての学年ごとの実施であったり、参加するご家族を制限し感染防止に努める等、また、参加できないご家族のために YouTube での行事の動画配信を行ったり、制限される状況でも保護者に保育の状況を伝える努力は評価に値する。全体を通して新型コロナウイルス感染症の影響をあり計画通りにはいかなかった状況もあるが、その中で工夫をして対応した。今年度はA評価とする

II. 保育の在り方、幼児への対応 B

新型コロナウイルス感染症の拡大の中、職員の中では感染防止のための労務が増え、子ども達への対応に少し丁寧さが欠ける改善点があげている。忙しい状況もあるが、子どもとの対応では心に余裕を持っていただくことを望む。しかしながら、保護者からは園に毎日楽しく通っているし、先生のお話しも良くしてくれて安心している等のアンケート結果をいただいていることは、子ども達をよく保育をしている姿を感じられる。コロナ禍もあり、異年齢交流が減ってしまっているが、全体で遊ぶ時間であったり、預かり保育の中で職員が自然と異年齢交流が出来るようにしていることは評価に値する。今年度についてはB評価とする。

Ⅲ. 保育者としての資質や能力・良識・適正 A

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、職員研修が少なくなる中、リモートでの研修参加が必要になってきている。職員の資質・能力等の向上は保育者として必要不可欠である。積極的にリモート研修等への参加をお願いする。保護者への対応については、いつも丁寧に対応してくれる。困った事に適切にアドバイスしてくれる等のアンケート結果は評価に値する。今年度については全体を通して A 評価とする。

Ⅳ. 保護者への対応・守秘義務 A

保護者との信頼関係は日々の保護者との関わりの下で築くことになる。保護者アンケートの結果では、丁寧に対応してくれる。困った事に適切にアドバイスしてくれる。優しく声をかけてくださる等の高評価のアンケート結果がたくさんあるが、一部では連絡ノートは判のみとか、コロナの中、先生と話す機会が減った等のアンケートもある。新型コロナウイルス感染症の拡大で、保護者とのコミュニケーションが取りづらいとは思いますが、出来るだけ丁寧な対応をお願いしたい。個人情報の保護等、守秘義務をしっかりと守られている。今年度については全体を通して A 評価とする。

Ⅴ. 地域の自然や社会とのかかわり A

新型コロナウイルス感染症の影響もある中で、園外保育の実施、勤労感謝訪問、年長児においては戸隠での自然体験ができたことは評価する。ただ、地域の方との交流においてはコロナの影響もあり減っているようだが、コロナへの感染に十分注意をしながら、地域の行事には参加、園行事への参加の依頼を検討して欲しい。地域とかかわりを持つことは地域を大切にすることに繋がる。また、自然とかかわりを持つことは自然を大切にすることに繋がる。大切にしたい。今年度については全体を通して A 評価とする。

Ⅵ. 保育者の専門性に関する研修と研究への意欲・態度 A

自己点検の結果を見ると、職員の研修への参加意欲は高いと感じるが。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、研修会の開催数が減ったり、また、リモート研修が増える一方で保育時間中の開催で参加が出来なかったり、後日の配信でも時間的に制約があったりで研修参加の機会は減っているようにアンケート結果から感じる。園として職員配置を検討して、出来るだけ職員の研修会への参加の機会が増えるようお願いしたい。今年度については全体を通して A 評価とする。

Ⅶ. 保育の在り方、3歳未満児への対応 A

3歳未満児において大切なことは、まだ、言葉も使えない中で、職員が一人ひとりをしっかりと見る事、そして一人ひとりの発達に応じた対応をすることが大切と考える。現在の職員の対応はしっかりとそのことを理解し保育をしている。また、保護者との連携も大切に、日々のちょっとしたことをしっかりと伝えあうことの大切さを職員は理解をして対応している。今年度については全体を通して A 評価とする。

VIII. 地域における子育て支援 A

認定こども園の大切な役割である子育て支援について、新型コロナウイルス感染症が広がる中、未就園児教室、園開放、子育て相談等を参加人数に制限を設けたり、開催数を増やすなど検討しながら積極的に実施している。未就園児教室に参加しているご家庭が、園を信頼し多数の子どもが入園していることがそれを物語っている。核家族が進む中、認定こども園の役割として今後もしっかりと子育て支援活動を実施して欲しい。今年度については全体を通して A 評価とする。

IX. 年間目標 A

新型コロナウイルス感染症が広がる中、年間計画の見直し、中止等、またそれに伴う動画配信などの新たな取組、園内でのコロナ感染、学級閉鎖、保護者への説明・対応等、大変な一年であった。その様な大変な状況の中、園長を中心に保育の質を下げることの無いように、園運営を工夫をしたことは評価する。今年度については全体を通して A 評価とする。

[総合判断]

保護者の満足度は A(57.3%)、B(38.7%)を合わせると約 96%との高い評価を得ている。新型コロナウイルス感染症が広がる中、一部の保護者より園運営にていして不満をいただいた状況ではあったが、子ども達を守ること、保護者を守ること、職員守ることを誠意をもって説明し理解をいただいたことが高評価になっている。今後も保護者とのコミュニケーションを大切に、園運営をしていくようにお願いしたい。